レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成21年11月6日	使用開始日			
登録診療科	泌尿器科	申請医師		化学療法委員会承認年月	平成　　年　　月
レジメン名	GC療法(ベリニ管がん)				
疾患名	腎がん	適応の備考			
適応分類	進行・再発、術後補助				
1コース日数	21　日間	総コース数	有効な限り　コース	催吐性リスク	day1:高度、day.8:軽度
抗がん剤投与量・投与日	ゲムシタビン1250mg/㎡　day1.8、シスプラチン70mg/㎡　day1				

治療スケジュール ・ 投与日程（投与日は●）　(day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																				
	点滴静注		/																						
			/																						
2	側管	生食250mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	プロイメンド注150mg	1 本 / body	30 分	●																				
			/																						
	(シスプラチン注投与の1時間前)																								
3	側管	アロキシ注ﾊﾞｯｸﾞ0.75mg	1 本 / body		●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分	●																				
		デキサート注1.65mg	2 本 / body		●																				
	(シスプラチン注投与の30分前)																								
4	主ルート	生食50mL	1 本 / body									●													
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分								●													
			/																						
5	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																				
	点滴静注	シスプラチン注	70 mg / ㎡	2 時間	●																				
			/																						
	シスプラチンと同量の生食を抜いてから混注する																								
6	側管	生食100mL	1 本 / body		●							●													
	点滴静注	ゲムシタビン注	1250 mg / ㎡	30 分	●							●													
		(day1は、フィジオ140と併行投与)	/																						
	day8は主ルート																								
7	主ルート	フィジオ140輸液500mL	2 本 / body	4 時間	●																				
	点滴静注		/																						
			/																						
8	主ルート	生食100mL	1 本 / body			●																			
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1 本 / body	30 分		●																			
			/																						
9	主ルート	生食100mL	1 本 / body				●	●																	
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2 本 / body	30 分			●	●																	
			/																						
10	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5 分								●													
	点滴静注		/																						
			/																						

【投与上の注意】
・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
・ﾌﾟﾛｲﾒﾝﾄの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
ゲムシタビン:100mLで希釈し、30分で投与。
シスプラチン:希釈は生食のみ。
シスプラチン:適宜利尿剤を投与
シスプラチン:腎毒性軽減のためhydrationが必要。